

たくさんのご意見・ご要望をお寄せいただきありがとうございました。一部抜粋の上、以下のとおり回答させていただきます。

#### ■今後、強化してほしい就職支援策について（一部抜粋）

資格取得などについても支援してほしい。

(回答) 資格取得の支援については授業内での教育をはじめ、各種講座を実施しています。また、受験者が多い資格については検定料の助成制度を用意しています。

学部を越えて、就活の支援をしていただきたい(工学部の学生が芸術学部のキャリア支援を受けられるなど)

(回答) 他学部履修制度を利用することができますので、詳しくは窓口までご相談ください。

卒業時未内定者、採用後の早期離職者へのフォローも充実してもらえるとありがたい。

(回答) 卒業生就職支援制度に登録していただければ、求人情報の閲覧や個別相談・企業説明会への参加など在学生と同様のサービスを受けることができます。

12月のスタートの時(それ以前の準備段階から)、是非強力にうながして頂きたいです。

(回答) 3年次後期(9月)以降は、一斉メール・指導教員からの紹介・ポスター掲示等で告知をしています。

就職についての疑問や質問についてのQ&Aの充実と、実際に聞けるメールなどの窓口を充実させてほしい。

(回答) 本来は窓口にて直接相談していただきたいのですが、無理な場合は専用ポータルサイト(コウゲイ.net)の質問メール機能を利用することができます。

エントリーシートを書く上での個人指導、下書き段階での添削。個人形態・グループでの面接の練習。私自身が大学での就職支援対策(主に模試の勉強会)が大変役に立ったと今も感謝しているので、期待しています。

(回答) 個別相談の効果は大きいので、本学ではキャリアコンサルタントを増やし、待ち時間を減らすよう改善した結果、年々相談者数が増加していますので、是非、ご利用いただきたいと思います。また、適したタイミングに筆記試験の模試や、模擬面接、マナー講習会なども多数開催しています。

就職活動に出遅れてしまう(子どもがボーっとしているように見えるので)かもしれません。「さあ、今から始めよう」という、後押しをしていただけないでしょうか。タイミングを逃すと、なかなか動かないような気がします。

(回答) 出遅れてしまった場合でも「就職したい」という意志があれば、就職することは可能だと考えています。定期的にゼミに訪問するなどしながら、我々から接触する機会を増やし後押ししていきたいと思います。

キャリア開発課が支援されている活動に対して、保護者としてももっと情報提供いただける場があればと思います。

(回答) 今回の保護者向け就職セミナーの他にも、春(5月)と秋(11月)の年2回開催している父母懇談会にて提供する予定ですので、是非ご参加ください。

学生に対しても今日のような勉強会をしていただき、就職について指導をお願い致します。

(回答) 学生に対しては3年生後期のガイダンスにて指導をしております。

学生に対しても今日のような勉強会をしていただき、就職について指導をお願い致します。

(回答) 学生に対しては3年生後期のガイダンスにて指導しております。

企業の情報(特に質の部分)を学生に示してください。社員を使い捨てにする企業ではなく、小さくても社員を育てる、社員が生き生きしている企業の情報を学生たちに教えてあげてください。

(回答) 専用ポータルサイト(コウガイ.net)から閲覧できる企業情報の中に社風などを記載していますので、是非参考にしてください。

自分に合う職種の見つけ方を教えて欲しい。

(回答) 大学・サークル・アルバイト等での経験を通じて興味がある仕事を考えさせています。ただし、学生の家庭環境や通勤環境、性格などを考慮しなくてはなりませんので、個別相談の利用をオススメします。

### ■ ご意見・ご要望 (一部抜粋)

今後、自立して暮らすことになるにあたり、今まで親が払っていた生活費を一覧で提示してしまいましたが、プレッシャーになってしまうでしょうか。

(回答) 多くの学生が親に対して経済的な面で感謝をしていますので、押しつけにならない程度の多少のプレッシャーであれば問題ないと思います。

大学が一生懸命してくれているのがわかって安心した。喜ばしいことだと思いました。

(回答) 両学部とも就職ナンバー1を目指して、引続き、あらゆるサービスを提供していく予定です。

今まで3回参加したが、講演はもちろん今回キャリア開発課から詳しい資料提供と説明があったことが大変良かった。

(回答) 前回の反省点を活かし配布させていただきましたので、是非ご参考にしてください。

今回のような勉強会を計画いただきありがとうございます。

(回答) ご参加ありがとうございます。是非、次回もお越しください。

3年次、4年次ともに単位取得の可否が分からないまま、就職活動を始めることになるのでしょうか？

(回答) 4年生になる直前(3月)に卒業見込か否かが判明します。

友達にも恵まれ、環境にも恵まれ、今のところ安心しております。良い就職に繋がれるよう、親も努力致します。

(回答) 引続き、お子様の就職活動を見守っていただければと存じます。

今回のセミナー、時間が押したからか、学部の就職支援の話がとても急ぎ足で残念でした。もっとゆっくり聞きたかったです。全体の時間配分を考えていただきたいです。

(回答) 大変失礼いたしました。次回は時間配分を考えて進行したいと思います。

リクナビ編集長のお話、わかりやすく良かったです。

(回答) ありがとうございます。

キャリア開発課の支援が多々あっても参加していない現状があるようです。就職という実感がなくイメージが乏しいかと思い、自立が必須ですがそこに辿り着くまでの時間が足りないかと感じますので、就活関連のイベントを義務化・単位に組み込むなど希望します。

(回答)全員が受講できるようカリキュラムや時間割を整備していきたいと思います。

またこのような勉強会を開いてほしい。学生(子供たち)もこのような機会を開いて勉強してもらいたい。／キャリア開発課の活動を聞くことができ安心した。ありがとうございました。

(回答)ご参加ありがとうございます。学生には引続き新学期ガイダンスや3年次後期のガイダンスにて指導していきたいと思えます。

大変参考になりました。毎年もっと開催を希望いたします。

(回答)ご参加ありがとうございます。来年は今回の反省点を活かし、もっと具体的な情報を提供していきたいと思えます。良い勉強会に参加させていただき、ありがとうございました。

(回答)ご参加ありがとうございます。

親にできる支援—学生の声は大変勉強になりました。

(回答)ご参加ありがとうございます。同じご意見を多数いただいていますので、次回も紹介していきたいと思えます。

子供自身が「自分はどんな仕事をしたいか、どんな事に向いているのか」など、就職活動をする以前に考えなければならぬことをあまり考えていない気がしてならない。(もしかしたら本人が言葉にしないだけなのかもしれないが。)今までも「あまり口うるさく言わず、見守りのスタンスで」と思っていたのだが、就活の話になると、励ましよりもつつい詰問になってしまう気がする。親としてもう少し大きく構えていられるよう、努力したい。

(回答)ご参加ありがとうございます。各ご家庭の方針もありますが、今回の講演をご参考にしていただければと存じます。

他県から休みを利用して初めて学校見学もかねて来ました。しかし何度も来ることはできないので、地区別に説明会があると助かります。

(回答)遠方よりご参加ありがとうございます。おそらく春(5月頃)に各地方にて開催する父母懇談会にてキャリア開発課より就職支援の説明をさせていただく予定です。

専門分野で学習してその分野に就職希望しているのですが建築は幅広くて本人も少し迷っているようです。私も畑が全く違うので良くわからなくて不安があります。

(回答)例えば、ひとえに「建築」と言っても10以上に区分され、更に企業規模によって仕事内容も異なります。是非、指導教員やキャリア開発課に相談していただければと思えます。

2016年から選考解禁の時期が変更になり、活動実態や企業の対応がどのように変わるのか、非常に不安を感じます。

(回答)今まで以上に学生にとって有利になるように、各種ガイダンス等の就職支援を行なっていきます。

親が心配のあまりつい余計な口出しをすることを止め、子どもの負担にならない支援方法に気付くことができました。よくよく注意して接し、見守っていききたいと思えます。

(回答)ご参加ありがとうございます。今回の講演をご参考にしていただければと存じます。

参加してよかったです。

(回答)ご参加ありがとうございます。是非、次回もお越しください。

もちろん本人の能力の問題もありますが、就職できなかったときの今後の対策。

(回答)卒業生就職支援制度に登録していただければ、求人情報の閲覧や個別相談・企業説明会への参加など在学生と同様のサービスを受けることができます。

学校から企業を紹介して欲しい。

(回答)専用ポータルサイト(コウゲイ.net)での 2500 社の企業紹介をはじめ、企業説明会での紹介や直接窓口での紹介も行っています。

自分で本当にやりたいことを早い時期に見つけ、それに向けて努力を重ね積み上げていけるよう、1年生からの就職支援に力を入れていってください。

(回答)ご意見ありがとうございます。1年次から積極的にキャリア教育科目に出席することをオススメしています。

新たに気付かせられた点が多数あり、勉強になりました。ありがとうございました。口うるさくならないよう、聞き役、心の支えとなれるよう心掛けたいと思います。

(回答)ご参加ありがとうございます。各ご家庭の方針もありますが、今回の講演をご参考にいただければと存じます。

以上